

大磯丘陵のメスグロヒョウモン

岸 一弘・深谷昭廣・日比野克

Kazuhiro Kishi, Akihiro Fukaya and Katsumi Hibino : Record of
Damora sagana liane (Nymphalidae) in Ohiso-Hills.

はじめに

メスグロヒョウモン *Damora sagana liane* (Fruhstorfer) は、神奈川県低地において1960年代前半まではかなり広範囲に見られた種類であるが、その後急速に分布域を後退させ、県東部では横浜市緑区や川崎市麻生区といったかなり郊外でないと見ることはできない種類となっている。これは湘南地域においても同様で、1960年代前半には藤沢市、茅ヶ崎市などの記録が見られるが、現在本種を確実に見ることはできるのは大磯丘陵の一部地域だけである。

本稿では、1990年以降大磯丘陵において得られた本種の記録について報告するとともに、当地域で得られた成虫の生態に関する知見についても述べる。

成虫記録

1990年以降の成虫記録

[大磯町]

1♂目撃、生沢観音寺林道、7.IX.1991、深谷；

1♂目撃、生沢観音寺林道、22.IX.1992、日比野

[平塚市]

1♂目撃：ムラサキシキブ葉裏で休息中、15：30、土屋、22.VI.1992、岸；1♂目撃、土屋、22.IX.1992、日比野；1♂目撃（ソバで吸蜜）、土屋、24.IX.1992、日比野；1♂目撃、土屋、27.IX.1992、日比野；1♀目撃（コナラの幹で産卵中）、土屋、5.X.1992、日比野；1♂1♀目撃（♂が♀を追尾）、土屋、27.VI.1993、日比野・深谷；1♀目撃、土屋、4.VII.1993、深谷；2♂♂1♀目撃、土屋、22.VII.1993、岸；3♂♂目撃、土屋、31.VII.1993、深谷；1♀目撃（短い距離を飛翔した後、コナラ葉裏で休息）、土屋、9.VIII.1993、岸；3♂♂1♀目撃（♀を3♂♂が追尾）、土屋、22.VIII.1993、日比

野・深谷；4♂♂目撃（1♂が、林内を♀を探すように飛翔）、土屋、29.VIII.1993、深谷；4♂♂1♀目撃、土屋、5.IX.1993、日比野；1♂目撃（ヨシ葉上でテリトリー形成中）、土屋、8.IX.1993、日比野；1♂目撃（ヨシ葉上でテリトリー形成中）、土屋、11.IX.1993、日比野；1♂目撃、土屋、18.IX.1993、深谷；1♂目撃、土屋、23.IX.1993、深谷；1♀目撃、土屋、10.X.1993、岸；1♀目撃（セイタカアワダチソウで吸蜜）、土屋、13.X.1993、日比野；数頭♂♂1♀目撃、土屋、5.VI.1994、深谷；4♂♂目撃（オトコエシで吸蜜）、土屋、13.IX.1994、日比野；7♂♂目撃、土屋、18.IX.1994、深谷・日比野；2♂♂目撃、土屋、23.IX.1994、岸；1♀目撃（セイタカアワダチソウで吸蜜）、土屋、14.X.1994、日比野；1♀目撃、土屋、11.VI.1995、日比野；1♂1♀目撃（♂が♀を追尾）、土屋、16.VI.1995、日比野；1♂目撃、土屋、9.IX.1995、日比野；1♂採集15♂♂3♀♀目撃（3♂♂：オトコエシで吸蜜、数頭♂♂：林



図1 大磯丘陵におけるメスグロヒョウモンの記録地

縁でテリトリー形成。テリトリー形成中の1♂がカラスアゲハ♀を追尾、1♂1♀交尾中…11:25), 土屋, 18.IX.1995, 岸; 1♂1♀目撃, 土屋, 23.IX.1995, 深谷; 5♂♂4♀♀目撃(1♂1♀:ヒヨドリバナで吸蜜、1♂1♀:オトコエシで吸蜜), 土屋, 28.IX.1995, 岸; 1♂6♀♀目撃(4♀♀:セイタカアワダチソウで吸蜜、2♀♀:オトコエシで吸蜜), 土屋, 5.X.1995, 岸

[二宮町]

1♀目撃, 一色せせらぎ公園, 13.IX.1994, 岸

1980年代の成虫記録

1980年代に成虫が記録されているのは、大磯町西小磯(岸, 1991)、大磯町寺坂(西村・他, 1985)、大磯町生沢(槐・他, 1991)、鷹取山(大磯町?:石井, 1986)、大磯町(読売新聞, 1985.10.10)及び平塚市土屋(西村・他, 1985; 竹内, 1991)である。記録された個体数は少なく、いずれの記録も1~2頭である。

上記及び図1のとおり、成虫は大磯丘陵の数か所で記録されているが、初夏に記録が得られているのは平塚市土屋だけである。これまでの調査において幼虫は未確認であるが、記録された個体数の多さ、発生初期の記録が得られていることの2点から、少なくとも平塚市土屋においては本種が発生していると判断して良いと考えられる。

成虫の出現期

正確な記録は残っていないが、筆者の一人深谷の観察によれば、成虫は5月下旬より出現し始める。その後、6月下旬まで活発に活動する姿が見られる。梅雨から盛夏にかけてはあまり姿を見せないが、8月下旬頃から再び目にする機会が増え、9月以降活発な活動が見られる。没姿期は10月中旬である。

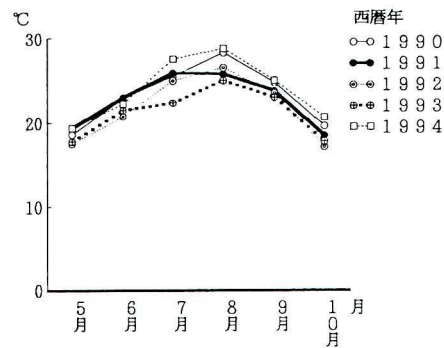
初夏における成虫の生態

この時期の観察例はあまり多くないが、6月中・下旬に♀を追尾する♂が観察されている。

夏期における成虫の生態

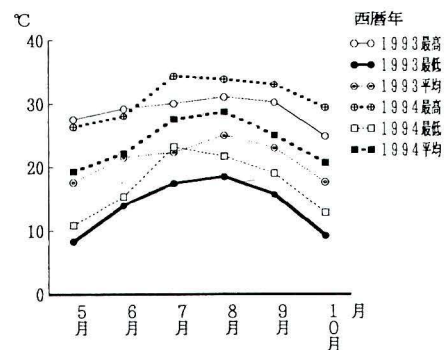
本種やオオウラギンスジヒョウモン、ミドリヒョウモン、クモガタヒョウモンといったヒョウモンチョウ類は、低地において盛夏活動を休止し、夏眠するとされている。夏眠という現象は、これらのヒョウモンチョウ類が盛夏にほとんど姿を見

図2 1990年~1994年の月平均気温



[大磯町消防本部(大磯町大磯)調べ]

図3 1993年と1994年の月最高・最低・平均気温



[大磯町消防本部(大磯町大磯)調べ]

せないことからの判断で、夏眠中の個体が確認されたわけではないようである。

1993年は、平塚市土屋において発生初期の6月下旬から没姿期の10月上旬まで継続して活動中の本種成虫が確認された。7月下旬から8月にかけては、♂が谷戸斜面部の高木の梢を飛んでいたり、林内をゆるやかに飛翔したり、短い距離を飛翔した後、コナラ葉裏で休息するといった行動が見られた。この年の夏は例年よりもやや気温が低かったことが、夏季においても成虫の活動が見られた要因と思われるが、通常年と比べて極端に気温が低かったというわけでもない。すなわち、1990年から1994年の5年間では、5月から10月の月平均気温は1993年が最も低温に推移してる(図2)ものの、1993年の月平均最高気温は5年間で夏季最も高温だった1994年の月平均最高気温と比べると7月で4.3℃、8月で2.9℃の差となり、これはそれぞれの月の最高と最低の差の1/2にも満たない値である(図3)。

気温がやや低いと夏季においても活動が認められるということは、夏季に夏眠に入ってしまうのではなく、高温期には活動が相対的に不活発に

なっており、目に触れる機会が少なくなるだけであるという可能性を示唆するものと言える。今後、夏季において早朝や夕方と比較的涼しい時間帯に調査を積み重ねれば、明確な答えが得られるものと思われる。

秋季における成虫の生態

9 月上・中旬には、林縁でテリトリーを形成する♂が観察される。また、この時期交尾個体も 2 例観察されている。

9 月中旬から 10 月中旬にかけては、♂♀共にさかんに吸蜜する姿が見られ、大磯丘陵域では吸蜜植物としてソバ、セイタカアワダチソウ、オトコエシ、ヒヨドリバナが確認されている。

謝辞

気象データ閲覧について便宜をはかっていただいた大磯町消防本部に、感謝申し上げます。

参考文献

- 槐 真史・他, 1991. 湘南地方のチョウ (1981 - 1989 年). 湘南昆虫 (2): 6 - 29.
- 石井 勉, 1986. 蝶の分布と生態資料. 神奈川虫報 (80): 62 - 68.
- 岸 一弘, 1991. 大磯丘陵の蝶類 (2). かまくらちょう (27): 1 - 15.
- 西村正賢・他, 1985. 神奈川県小平野部におけるミドリヒョウモン、メスグロヒョウモンの移動について. 神奈川自然誌資料 (6): 61 - 66.
- 竹内尚徳, 1991. メスグロヒョウモンの分布と追飛. 昆虫と自然 26 (14): 27.
- 読売新聞, 1985.10.10. メスグロヒョウモン 27 年ぶり雌雄確認.

(岸: 茅ヶ崎市文化資料館; 深谷: 平塚市徳延 680-1 ; 日比野: 大磯町西小磯 909-3)



図4. メスグロヒヨウモンの発生する平塚市土屋, 28. IX. 1995



図5. 道路フェンスに止まる♀,
平塚市土屋, 11. VI. 1995



図6. クサギ葉上に止まる♂, 平塚市土屋, 18. VI. 1995



図7. コナラ葉裏で休息中の♀,
平塚市土屋, 9. VII. 1993

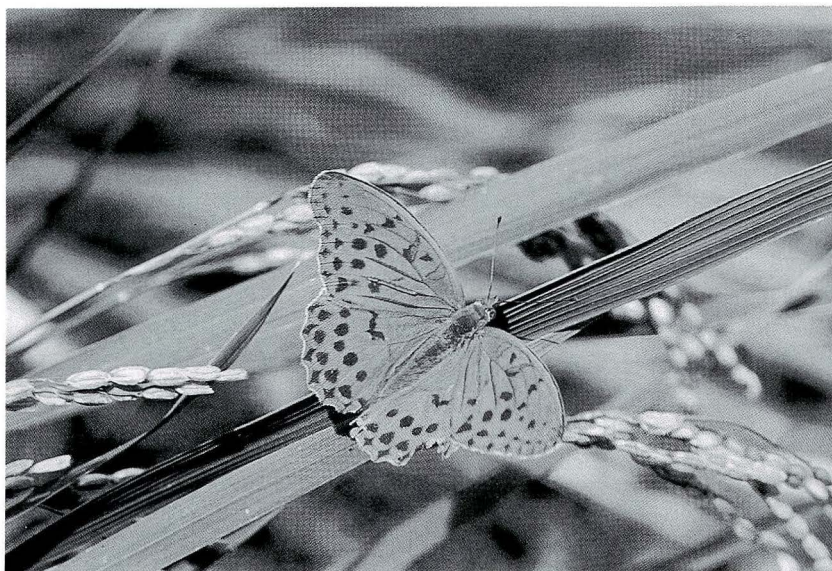


図8. イネ葉上でテリトリーを形成する♂, 平塚市土屋, 9. IX. 1995



図9. ヨシ葉上でテリトリーを形成する♂,
平塚市土屋, 11. IX. 1993



図10. カラムシ葉上に止まる♀, 平塚市土屋, 23. IX. 1995

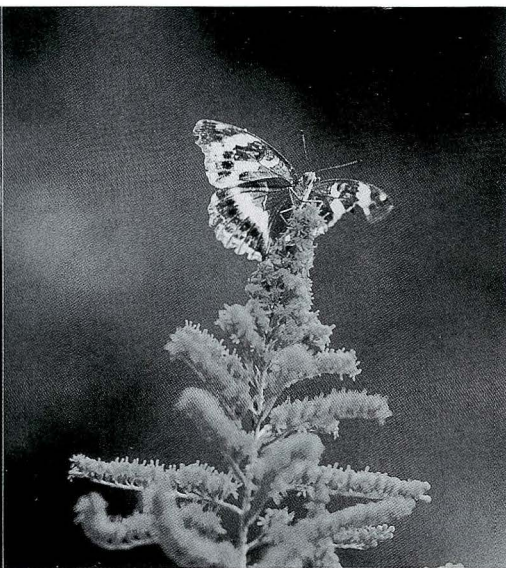


図11. セイタカアワダチソウで吸蜜中の♀, 平塚市土屋, 13. X. 1993



図12. オトコエシで吸蜜中の♂, 平塚市土屋, 18. IX. 1994



図13. 路上で吸水中の♂, 平塚市土屋, 18. IX. 1995



図14. オトコエシで吸蜜中の♀, 平塚市土屋, 28. IX. 1995



図15. ♀を追う♂たち, 平塚市土屋, 22. VII. 1993